

# 実績評価書の概要

【22年度 24施策】

【21年度 24施策】

【20年度 24施策】

施策No	施策名	ページ	22年度		21年度		20年度	
			単年度	端的な結論	単年度	端的な結論	単年度	端的な結論
1	I-1-(1) 金融機関を巡る状況の変化に対応した、効果的・効率的なオフサイト・モニタリングの実施	35	A	I	A	I	A	I
2	I-1-(2) 金融機関を巡る状況の変化に対応した、効果的・効率的な検査の実施	51	A	II	A	II	A	II
3	I-2-(1) 預金等定額保護下における円滑な破綻処理のための態勢整備及びシステミックリスクの未然防止	65	A	I	A	I	A	I
4	I-2-(2) 国際的な金融監督のルール策定等への貢献	73	A	I	A	I	A	I
5	I-2-(3) アジア域内の金融・資本市場の整備への協力、及び他のアジア諸国での我が国企業の展開を支え、自らも展開する金融業の支援	82	A	I	A	I	A	I
6	II-1-(1) 金融実態に即した利用者保護ルール等の整備・徹底	89	A	II	A	II	A	II
7	II-1-(2) 利用者保護のための情報提供・相談等の枠組みの充実	105	B	II	B	II	B	II
8	II-1-(3) 金融機関等の法令等遵守態勢の確立	119	A	II	A	II	A	I
9	II-1-(4) 金融関連の犯罪に対する厳正かつ適切な対応	125	A	II	A	II	A	II
10	II-2-(1) 取引の公正を確保し、投資者の信頼を保持するための市場監視	134	A	II	A	II	A	II
11	II-2-(2) 市場の公正性・透明性の確保に向けた市場関係者の自主的な取組みの促進	157	A	II	A	II	B	II
12	II-2-(3) 市場の透明性確保に向けた会計制度等の整備・定着	163	A	II	A	II	A	II
13	II-2-(4) 金融商品取引法に基づくディスクロージャーの充実	174	A	I	A	I	A	I
14	II-2-(5) 公認会計士監査の充実・強化	182	A	II	A	II	A	II
15	III-1-(1) 多様な資金運用・調達機会の提供に向けた制度の整備・定着	192	A	II	A	II	A	II
16	III-1-(2) 決済システム等の整備・定着	206	A	I	A	I	A	I
17	III-1-(3) 専門性の高い人材の育成等	212	B	II	B	II	B	II
18	III-1-(4) 個人投資家の参加拡大	216	B	II	B	II	B	II
19	III-2-(1) 金融サービス業の活力と競争の促進に向けた制度の整備・定着	231	A	II	A	II	A	I
20	III-2-(2) 中小企業金融をはじめとした企業金融等の円滑化及び地域密着型金融の推進	236	A	I	A	II	A	I
21	III-3-(1) 金融行政の透明性・予測可能性の向上	253	A	I	A	I	A	I
22	1-(1)-① 職員の育成・強化のための諸施策の実施	265	B	II	B	II	B	II
23	2-(1)-① 行政事務の電子化等による利便性の高い効率的な金融行政の推進 ①可能な限り早期に最適化を実施し、業務の効率化を図ること ②情報システム調達の適正化を図ること	270	①B ②A	①II ②I	①B ②A	①II ②I	①A ②A	①I ②II
24	2-(2)-① 専門性の高い調査研究分析の実施	277	A	II	B	II	B	II

A=19 I=9

A=18 I=8

A=18 I=8

(注) 中期的にみた取組みの成果及び今後の取組方針に関する端的な結論の類型

類型Ⅰ：施策の達成に向けて成果が上がっており、今後もこれまでの取組みを進めていく必要がある。

類型Ⅱ：施策の達成に向けて一定の成果が上がっているが、環境の変化や取組みの有効性等を踏まえ、取組みの充実・改善や新たな施策の検討等を行う必要がある。

類型Ⅲ：施策の達成に向けて成果は上がっておらず、取組みの見直し等を行う必要がある。